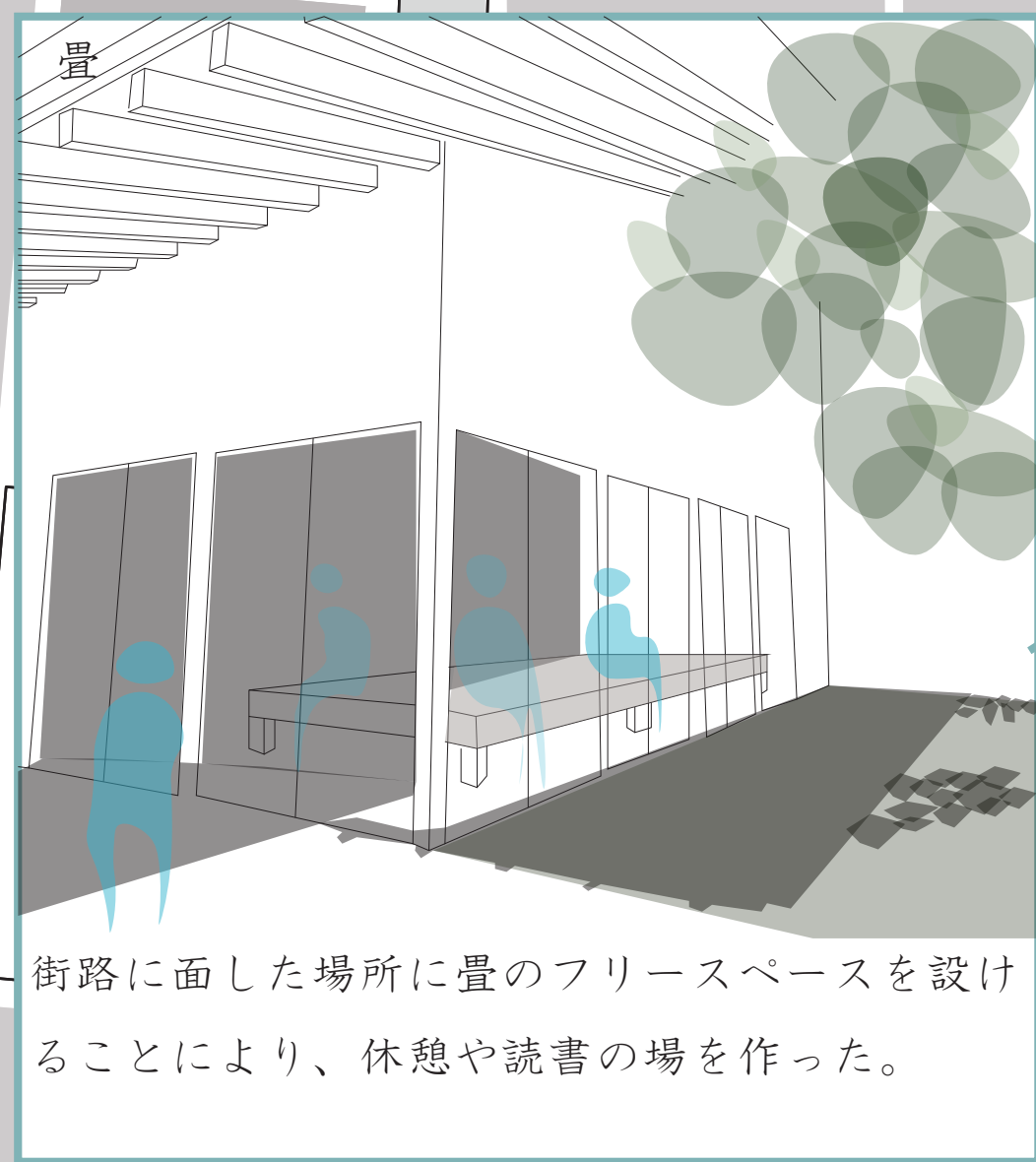
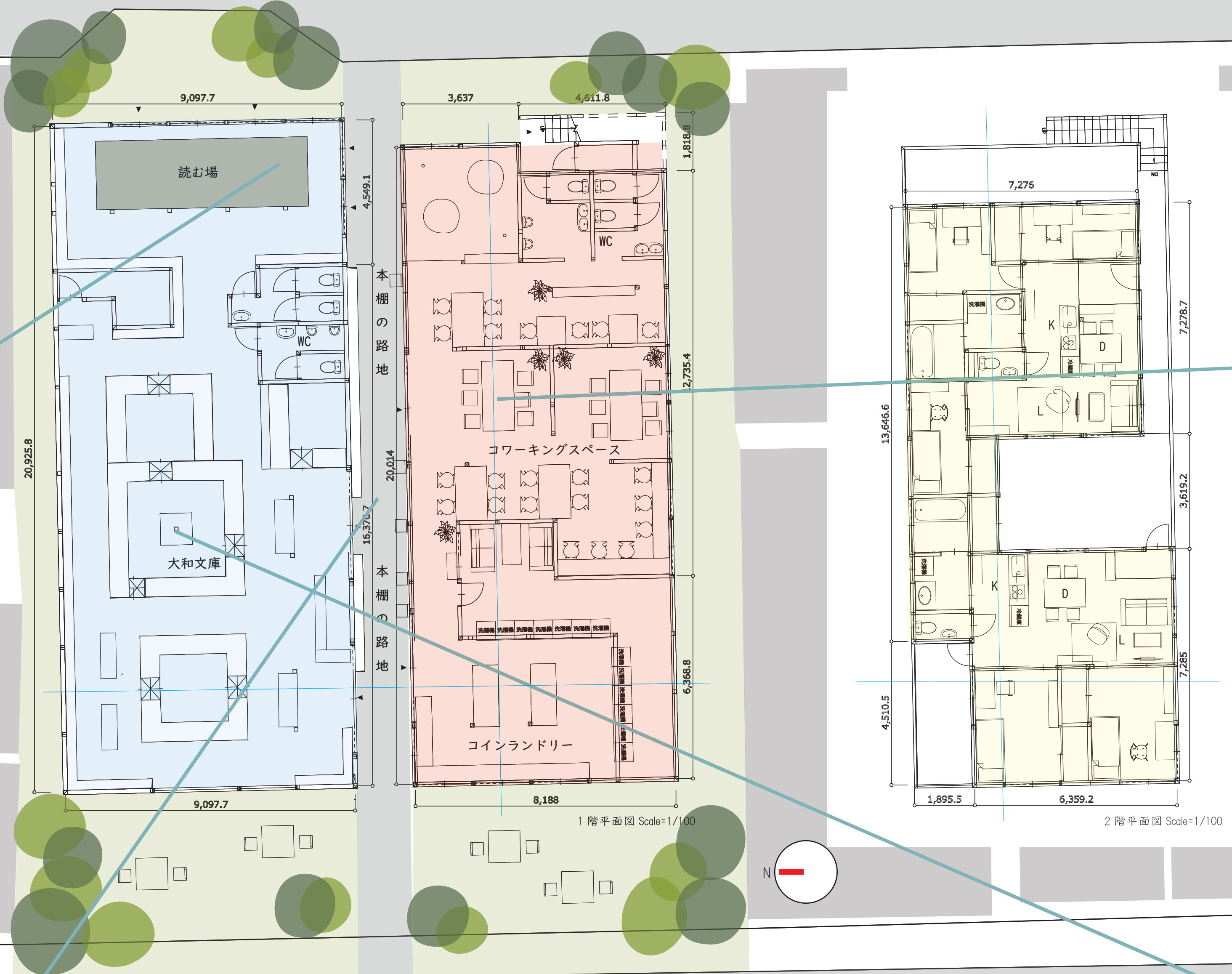


知識の路地

知識の場では既存の本屋さんの改修と、空き家を取り壊し新たにコワーキングスペースとコインランドリーとシェアハウスできる住居を設けた。この知識の場では、本屋とコワーキングスペースの建物間に路地を設け、路地の中に本棚を置き、本棚の路地をつくり、まちの本棚として自由に本を置いたり読んだりできる場所を設けた。対面する創造の場と次郎長通りの賑やかな動の空間から路地を抜けると、本を読む場として設けた畳スペースやコワーキングスペースといった静の空間に移り変わる場所を作った。



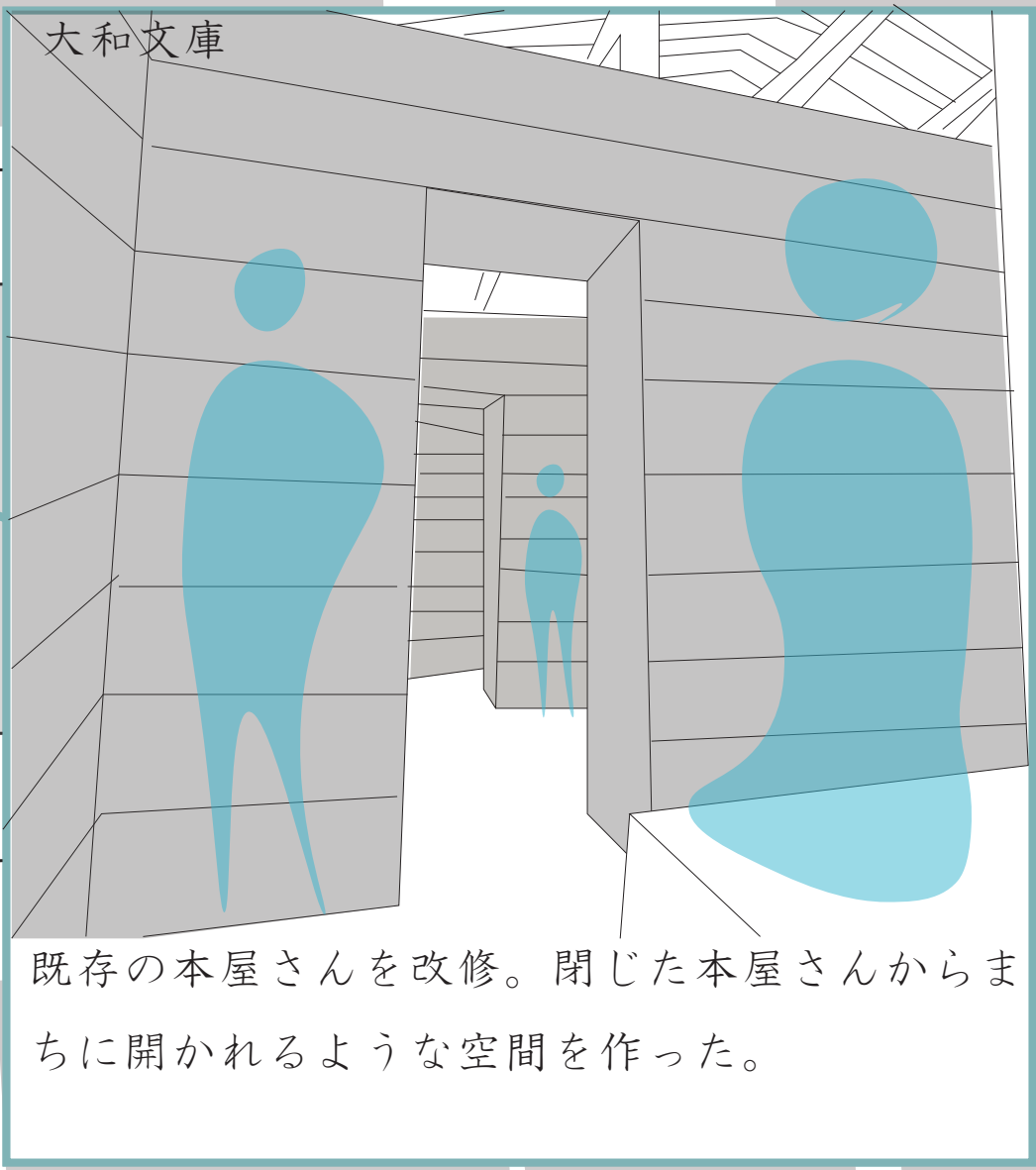
街路に面した場所に畳のフリースペースを設けることにより、休憩や読書の場を作った。



コワーキングスペースやコインランドリーなどの共有する居場所を作ることによって自然と人でにぎわう商店街となる。



中心に本棚のある路地を作ることにより人の流れを生み出す。商店街の人達が勝手に本を置いたり、まちの本棚として活用できる。



既存の本屋さんを改修。閉じた本屋さんからまちに開かれるような空間を作った。

次郎長通り

COCORE